

### 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ビッグデータを活用した「松本地域の観光変革プロジェクト」
事業主体 (連絡先)	松本広域連合 (0263) 87-5461
事業区分	⑥ ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	7,153,280 円 (うち支援金: 5,000,000 円)

#### 事業内容

観光動態調査・観光調査結果を活用し、広域観光及び地域振興の更なる活性化に取り組むための事業を実施しました。

##### 1 「魅力発信事業」の実施

- (1) メディア戦略の実施
  - ・大手旅行情報誌、スマートフォンアプリを活用した情報発信
  - ・SNSの活用 (ご当地Facebook作成)
- (2) 着地型周遊パンフレット及び8市村デザイン統一ポスターの作成、配布
- (3) 誘客促進PRキャラバンの実施

##### 2 ワーキンググループの開催



ワーキンググループ



PRキャラバン



周遊パンフレット



8市村デザイン統一ポスター

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- (1) 調査結果を活用したガイドブックの作成、メディアを活用したプロモーション、誘客促進PRキャラバン等の実施により、効果的な情報発信を実施することができた。
- (2) 産学官民で構成されたワーキンググループにおいて新たな観光施策を松本大学観光ホスピタリティ学科生と協働して研究し、着地型周遊を目指した「広域観光周遊プラン(案)」を作成しました。  
また、周遊促進及び滞在時間延長を目的とした目標数値を設定しました。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

周遊促進、滞在時間延長を目的として設定した目標数値のクリアを目指しターゲットに向けたプロモーション等、事業展開を引き続き積極的に実施します。

ワーキンググループにおいて作成した「広域観光周遊プラン(案)」を活用し、各種団体と連携を取りながら一体となり松本地域の観光振興に努めてまいります。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

#### 【目標・ねらい】

ビッグデータを活用して松本地域の観光実態の把握を行い、新たな広域観光地づくりを推進していくことを目標とします。

#### ※自己評価【 B 】

##### 【理由】

メディア戦略、パンフレット、ポスター作成等、効率的に事業を実施することができた。

着地型周遊プラン(案)を作成し、次年度活用に向け着手することができた。